

＜今後の地方公会計のあり方に関する研究会 今後の主な検討項目案＞

- 活用の取り組みが遅れ気味な団体(ボリュームゾーン)に向けた推進策について
 - ・ 団体ニーズや活用実態の把握、課題解決に向けた検討
 - ・ 「部品」としての活用など、簡易的な活用事例について
- 更なる活用の検討について
 - ・ ライフサイクルコストなど、中長期の施設マネジメントについて

＜ワーキンググループ 検討項目＞

- 所有外資産に係る実務的な課題、取扱いについて
- これまでの運用で生じた疑問点・改善点の解消、財務書類・固定資産台帳作成の負担軽減、チェックリスト等



年度内に、報告書のとりまとめ、及び統一的な基準による地方公会計マニュアルの改訂を予定